

モンタナ州：小麦作柄と気象状況

2003年10月28日

2003年10月26日現在

この1週間の気温は、再びこの時期では異常と言えるほどの高温なった。最高気温は北中央地区で79～83度、北東地区で84～85度Fを記録した。最低気温は北中央地区では16～26度Fまで下がった。降雨は全州にて殆ど記録されなかった。土壌水分は悪化した。この1週間の州平均農作業稼働日数は6.7日（前週：6.1日）であった。

好天に恵まれ冬小麦の播種は順調に進捗し、全州の99%にて完了（昨年：98%、平年：96%）した。出芽は全州の80%（昨年：80%、平年：72%）の圃場に出芽した。高温の為出芽は進んでいるが、土壌水分不足より一部の出芽したばかりの若い小麦の生育にばらつきが出ている。作柄上、今後数週間の降雨が重要な意味を持つ。

土壌水分：

Topsoil

	This week	Last week	Last year	5-yr. Ave.
Very short (%)	62	49	23	24
Short (%)	35	42	35	43
Adequate (%)	3	9	41	33
Surplus (%)	0	0	1	0

Subsoil

Very short (%)	67	71	39	35
Short (%)	28	25	36	40
Adequate (%)	5	4	25	25
Surplus (%)	0	0	0	0

小麦進捗状況：

	This week	Last week	Last year	5-yr. Ave.
2004 Winter wheat				
Seeded (%)	99	98	98	96
Emerged (%)	80	64	80	72

Source: Montana Agricultural statistics Service

当該作柄と気象報告に関するご質問は下記にお願い致します。

小川正晃：<mailto:ogawa.max@omicnet.com>